

入 札 仕 様 書

多人数用透析液供給装置の購入

令和8年7月

南和広域医療企業団

第1 物品名及び数量

多人数用透析液供給装置 一式

第2 総則

- 1 本機器が完全に稼働するために必要な本機器の納入にかかる経費をはじめ、運搬費、搬入費、据付費、ネットワーク作業費及び調整費等を含めた作業に要する経費、養生材料費、報告書作成費、操作等の説明または教育に要する経費等の諸経費を含めた経費は、全て落札者が負担すること。
- 2 本機器におけるアプリケーション等については、納品時点における最新の仕様で納品すること。
- 3 本機器の設置に当たっては、南和広域医療企業団（以下「企業団」という。）の承認を受けてから設置工程に入ること。

第3 本機器の構成及び機能要件

1 本機器の構成

調達機器品名

日機装株式会社製 多人数用透析液供給装置 一式

(機器構成) 詳細は別紙機器構成のとおり

- ・多人数用透析液供給装置
- ・全自動溶解装置
- ・透析用水作製装置

2 本機器の構造・機能に関し、下記の機能要件をすべて満たすことを必須とする。

(1) 多人数用透析液供給装置

- ア 装置外形寸法は、**W550×D660×H1,710(mm)**以内であること。
- イ 装置重量（標準仕様）は、空時 **170kg** 以内であること。
- ウ 透析液の供給能力は **25L/min** 以上対応できること。
- エ 透析液の希釈方式は、給水流量計と原液注入ポンプによる連続希釈方式であること。
- オ クエン酸熱水消毒に対応していること。
- カ タッチ式カラー液晶画面を有し、運転状況の管理や設定値入力、ガイダンス等の機能を有すること。
- キ モニタは2種類搭載していること。
- ク 透析液希釈方式は、**B液**から先に希釈混合し、その後に**A液**を希釈混合する方式であること。
- ケ 透析液濃度と**B液**濃度を常時監視する機能を有すること。
- コ 制御システムとは独立したマイコンにより透析液濃度を常時監視する機能を有する。

- サ 予備の流量計が備わっており、それにより緊急時には給水流量測定、透析液の調製・供給が可能なこと。
- シ バックアップユニットによるマイコン基板のバックアップ機能を有すること。
- ス 運転データの記録が保存され、容易に閲覧可能なこと。
- セ 透析用水作製装置、溶解装置と連携し、ウィークリータイマーの設定が供給装置の画面から可能なこと。
- ソ 透析用監視装置と連携し、供給装置の画面から「状態」、「濃度」、「温度」、「液流量」、「給液圧」、「工程時間」をモニタリングすることができること。
- タ 透析通信システムと連携し、透析通信システム上で供給装置の動作状況を確認することができること。
- チ 透析用監視装置と連携し、薬液濃度が所定の濃度に達した監視装置から順に取り込み流量を設定値まで減らし、所定の消毒時間が経過した監視装置から取り込み流量をゼロにすることができること。
- ツ オプションにより装置の警報・報知のメール配信及び稼働状況の遠隔モニタリングを可能とする、遠隔監視サービス「ReMS」への接続ができること。

(2) 全自動溶解装置

- ア 原液供給能力は、1,000mL/min 以上であること。
- イ 単一装置内で人工腎臓透析用剤 A 剤・B 剤の溶解が可能なこと。
- ウ 追加溶解は、1 ボトル（袋）単位で可能なこと。
- エ 追加溶解は遠隔操作が可能なこと。
- オ 消毒に関しては、次亜塩素酸ナトリウム及び熱水消毒に対応が可能なこと。
- カ 溶解作製に際して、密閉回路もしくは HEPA フィルタ等により、薬剤開封時の粉の飛散や、外気に触れることで発生する交差汚染を防ぐ機構を有していること。
- キ 装置貯槽内原液量をもとに全ての原液が消費される予測の時刻（時間）を算出し、溶解画面へ表示することができること。
- ク 緊急時のバックアップ機能を有していること。
- ケ 供給装置と連携し、ウィークリータイマーの設定が供給装置の画面から可能なこと。
- コ 供給装置と連携し、洗浄・溶解が供給装置の動作開始とともに自動運転可能（洗浄・溶解忘れ防止）なこと。
- サ 供給装置、透析用監視装置と連携し、透析治療中の条件変更に対応（定期的に情報更新）しながら、透析用剤溶解量を自動制御することが可能なこと。
- シ 透析通信システムと連携し、透析通信システム上で溶解装置の動作状況を確認することができること。
- ス 粉末製剤の誤投入を未然に防止するための仕組みがあること。
- セ 対応している薬剤は、複数種類あること。
- ソ オプションにより装置の警報・報知のメール配信及び稼働状況の遠隔モニタリングを可能とする、遠隔監視サービス「ReMS」への接続ができること。

(3) 透析用水作製装置

- ア 外形寸法は W1950mm×D1020mm×H1800mm 以内で有ること。
- イ 原水タンクレス仕様であること。また、原水加温（電気ヒータ方式）が組み込まれていること。
- ウ 原水フィルタ(30 インチ 10 μ ×1 本)がキャビネット内に装備されていること。
- エ カートリッジ式繊維状カーボンフィルタ(30 インチ×5 本)がキャビネット内に装備されていること。
- オ 耐熱型 8 インチ LRO 膜を 2 本装備し、軟水装置は付属しないシステムであること。
- カ 耐熱型 8 インチ RO 膜を 1 本装備し、1 時間当りの造水能力は最大 900L/hr (at 25°C) 以上であること。
- キ RO 水タンクが内蔵されていること。また、タンク下部が四角錐形状であること。
- ク 内蔵された全てのポンプにインバータ制御機能を有していること。
- ケ 初期抜水監視機能を搭載し、設定水質に立ち上がった時点で造水運転への円滑な切替が可能であること。
- コ 全自動によるプレフィルタ以降の熱水消毒(80°C以上)機能を有し、ウィークリータイマー上で工程管理が可能であること。また、熱水排水時の冷却機能を有していること。
- サ 熱水消毒後、消毒の性能を評価する A_o 値を記録し、閲覧できる機能を搭載していること。
- シ RO 送水ラインに UF 膜を 2 本設置すること。
- ス 送水ライン上に細菌及びエンドトキシン検査用の SUS 製サンプリングポートが設置されていること。
- セ RO 水の造水運転停止による装置内の滞留を抑制するため、造水運転を極力止めないように RO 水タンクレベルの下降及び上昇時間をカウントして RO 水使用量を算出し RO 水の造水量を算出し、使用水量に応じて最適水量へ可変するシステムを搭載していること。
- ソ 液晶画面(10 インチ以上)にはタッチパネル方式のカラー液晶画面が装備され、操作性・視認性に優れていること。
- タ 装置の動作状況・動作回数・運転時間、使用水量を画面で確認できること。
- チ 故障箇所に応じたバイパス運転を画面操作で切り替える機能を搭載していること。
- ツ 運転データをグラフ表示するトレンドグラフ機能を搭載していること。
- テ 漏水検知機能は 4 パターンから選択が可能で、検知帯・ポイントセンサの 2 重監視が可能であること。
- ト 透析時間延長により送水設定時間を超過する場合や装置運転時間外に治療を行う場合、一時延長やスポットで運転可能な緊急送水機能を搭載していること。
- ナ 透析液供給装置と通信連携し、供給装置から給水要求信号が発信されている間は送水ポンプタイマー時間外でも RO 水の送水を継続して行うことが可能であること。
- ニ 通信連携により RO 装置のウィークリータイマーの設定が供給装置の画面から変更可能であること。

- ヌ 透析通信システムと連携し、透析通信システム上で透析用水作製装置の動作状況を確認することができること。

第4 本機器の性能等以外の要求要件

1 設置条件

本機器の設置条件は、以下の要件を満たすこと。

- ア 企業団担当者が指定する場所へ設置すること。
- イ 契約締結後速やかに、搬入日時及び搬入経路等について、企業団担当者と協議し、その結果を書面にて報告すること。
- ウ 物品の搬入・設置等に際しては、病院業務に支障をきたさないよう企業団担当者の指示に従うこと。また、施設・設備等に損傷を与えないよう細心の注意を払うこと。
なお、万一損傷等を与えた場合は、直ちに企業団担当者へ報告し、落札者の費用負担により速やかに原状回復を行うこと。
- エ メーカー名・規格・型番等が明確に確認できるものを用意しておくこと。確認できない場合は、検査不合格とする。
- オ 医療情報システムに接続する必要がある場合は、接続関連費用を本調達内に含めること。
- カ IPアドレス設定は、病院体系に従うこと。
- キ 落札者の責任範囲については、設置場所への搬入、据付、配線接続、試運転調整及び動作確認等を行うこととする。
- ク 接続に関連する仕様確認、テスト、リハーサル立会及び本稼働立会などの業務を行うこと。
- ケ 落札から納入までに装置の仕様変更やソフトのバージョンアップがあった場合は、企業団と協議の上、最新の仕様にて引き渡すこと。
- コ 設置に際して、設置室内等の変更工事（1次側電源工事等も含む。）が必要となる場合は、全て落札者の責任として本装置の稼働に支障が無いように工事、調整を行うこと。
- サ 納入物品一式（全品）のリストを書面で2部以上及び電子データで提出すること。
- シ 設置工事期間の工程を企業団担当者と事前に打ち合わせ、その指示に従うこと。
- ス 上記アからシまでに関して発生する費用は、全て落札者が負担すること。

2 その他

その他の事項に関して、以下の要件を満たすこと。

- ア 本機器の日本語操作マニュアルを書面及び電子データ（pdf形式）で提出すること。
- イ 簡易説明マニュアルを書面で2部以上及び電子データ（pdf形式）で提出すること。
- ウ 取扱説明に関する導入時教育訓練は、企業団担当者が指定する日時、場所で行うこと。
- エ 本機器の試運転及び取扱説明に関する導入時教育訓練に必要な消耗品等は、落札者の負担において用意すること。
- オ 納品日以降1年間は本機器の性能を無償で保証すること。
- カ 納品日以降1年間は故障、保守等の対応を無償で行うこと。

キ その他、本仕様書に記載のない事項については、適宜、企業団担当者と協議すること。

以上

別紙

多人数用透析液供給装置 機器構成

1. 多人数用透析液供給装置

メーカー	機器名	数量
日機装株式会社	多人数用透析液供給装置 DAB-50Si	1 式
	供給装置モニター DAM-03Si	1 式
	信号中継箱 DSB-05	1 式

2. 全自動溶解装置

メーカー	機器名	数量
日機装株式会社	全自動溶解装置 DAD-70Si	1 式

3. 透析用水作製装置

メーカー	機器名	数量
日機装株式会社	透析用水作製装置 DRO-Si 900-N	1 式

4. 機械室内・二次側配管敷設作業費

メーカー	機器名	数量
日機装株式会社	プロゲル (DAB/DAD/RO)	3 式
	微 ET ET-M200MB	1 式
	サンプルポート	2 式
	ダイライトタンク LL-A 型 (白) 50L	2 式
	薬液タンク加工部品	1 式